

# 技能実習制度 運用要領

---

～ 関係者の皆さまへ ～

平成29年7月

法務省・厚生労働省 編

## 技能実習制度 運用要領 目次

第1章 技能実習制度の趣旨	2
第2章 技能実習法による新たな技能実習制度の概要	3
第1節 技能実習法のポイント	3
第1 外国人技能実習機構の設立	3
第2 技能実習計画の認定制	3
第3 実習実施者の届出制	4
第4 監理団体の許可制	4
第5 技能実習生の保護	5
第6 二国間取決めに基づく送出国による送出機関の認定	5
第7 経過措置	6
第2節 技能実習生の受入れに必要な手続の流れ	7
第1 第1号技能実習開始までの流れ(団体監理型技能実習の場合を例示)	9
第2 第2号技能実習開始までの流れ(団体監理型技能実習の場合を例示)	11
第3 第3号技能実習開始までの流れ(団体監理型技能実習の場合を例示)	14
第4 監理団体の許可の流れ	17
第3節 技能実習生の受入れ後に関係者が行う手続について	19
第1 実習実施者	19
第2 監理団体	19
第3章 技能実習法の目的・定義等	22
第1節 技能実習法の目的(技能実習法第1条)	23
第2節 定義(技能実習法第2条)	24
第3節 基本理念(技能実習法第3条)	31
第4節 国及び地方公共団体の責務(技能実習法第4条)	31
第5節 実習実施者、監理団体等の責務(技能実習法第5条)	32
第6節 技能実習生の責務(技能実習法第6条)	32
第7節 基本方針(技能実習法第7条)	33
第4章 技能実習計画の認定	34
第1節 技能実習計画の認定(技能実習法第8条)	36
第1 技能実習計画の認定(技能実習法第8条第1項)	36
第2 技能実習計画の記載事項(技能実習法第8条第2項)	38
第3 技能実習計画の添付書類(技能実習法第8条第3項)	40
第4 監理団体の指導(技能実習法第8条第4項)	42
第5 技能実習計画の認定手数料(技能実習法第8条第5項)	43

第2節 技能実習計画の認定基準(技能実習法第9条)……………	44
第1 技能実習生の本国において修得等が困難であること……………	44
第2 技能実習の目標に関するもの……………	44
第3 技能実習の内容に関するもの……………	46
(1) 修得等をさせる技能等の基準に関するもの……………	46
(2) 従事させる業務の基準に関するもの……………	47
(3) 技能実習生の基準に関するもの……………	50
(4) 申請者(実習実施者)の基準に関するもの……………	55
(5) 外国の準備機関の偽変造文書の行使に関するもの……………	56
(6) 技能実習の実施の基準に関するもの……………	57
(7) 講習の基準に関するもの……………	59
(8) 特定の職種・作業に関するもの……………	64
第4 技能実習の期間に関するもの……………	65
第5 前段階の技能実習における目標の達成に関するもの……………	65
第6 修得等をした技能等の評価に関するもの……………	67
第7 技能実習を行わせる体制に関するもの……………	68
(1) 技能実習責任者の選任に関するもの……………	68
(2) 技能実習指導員の選任に関するもの……………	70
(3) 生活指導員の選任に関するもの……………	72
(4) 入国後講習の施設確保に関するもの……………	73
(5) 労災保険関係成立等の措置に関するもの……………	73
(6) 帰国旅費の負担に関するもの……………	74
(7) 外国の送出国機関からの取次ぎに関するもの……………	76
(8) 人権侵害行為、偽変造文書等の行使等に関するもの……………	76
(9) 法令違反時の報告、二重契約の禁止に関するもの……………	77
(10) 監理団体の改善命令に関するもの……………	78
(11) 技能実習を継続して行わせる体制に関するもの……………	79
(12) 特定の職種・作業に関するもの……………	80
第8 技能実習を行わせる事業所の設備に関するもの……………	80
第9 監理団体による実習監理に関するもの……………	81
第10 技能実習生の待遇に関するもの……………	82
(1) 技能実習生に対する報酬の額に関するもの……………	82
(2) 宿泊施設の確保に関するもの……………	84
(3) 入国後講習への専念措置に関するもの……………	85
(4) 監理費の負担禁止に関するもの……………	86
(5) 技能実習生が定期的に負担する費用に関するもの……………	87

(6) 特定の職種・作業に関するもの	88
第11 優良な実習実施者に関するもの	89
(1) 技能等の修得等に係る実績に関するもの	92
(2) 技能実習を行わせる体制に関するもの	95
(3) 技能実習生の待遇に関するもの	95
(4) 法令違反・問題の発生状況に関するもの	96
(5) 相談・支援体制に関するもの	97
(6) 地域社会との共生に関するもの	98
第12 技能実習生の人数枠に関するもの	99
(1) 原則的な形態に関するもの	101
(2) 特定の職種・作業に関するもの	104
(3) 人数枠の特例措置	105
第13 複数の職種及び作業に関するもの	106
第3節 認定の欠格事由(技能実習法第10条)	109
第1 関係法律による刑罰を受けたことによる欠格事由	109
第2 技能実習法による処分等を受けたこと等による欠格事由	112
第3 申請者等の行為能力・役員等の適格性の観点からの欠格事由	113
第4 暴力団排除の観点からの欠格事由	114
第4節 技能実習計画の変更(技能実習法第11条)	115
第5節 機構による認定の実施(技能実習法第12条)	136
第6節 報告徴収等(技能実習法第13条・第14条)	136
第7節 改善命令等(技能実習法第15条)	138
第8節 認定の取消し等(技能実習法第16条)	139
第9節 実施の届出(技能実習法第17条・第18条)	140
第10節 技能実習実施困難時の届出等(技能実習法第19条)	141
第11節 帳簿の備付け(技能実習法第20条)	143
第12節 実施状況報告(技能実習法第21条)	145
第13節 留意事項	146
第1 個人事業主が法人化する場合又は法人が個人事業主となる場合の手續等	146
第2 個人事業主が死亡した場合の手續等	146
第3 法人の合併等をする場合の手續等	147
第5章 監理団体の許可	149
第1節 監理団体の許可(技能実習法第23条・第24条)	151
第1 監理団体の許可(技能実習法第23条第1項)	151
第2 申請書の記載事項(技能実習法第23条第2項)	151
第3 申請書の添付書類(技能実習法第23条第3項・第4項)	152

第4	機構による事実関係の調査の実施(技能実習法第23条第5項・第24条)	154
第5	労働政策審議会の意見聴取(技能実習法第23条第6項)	155
第6	監理団体の許可手数料(技能実習法第23条第7項・第24条第5項)	155
第2節	監理団体の許可基準(技能実習法第25条)	158
第1	法人形態に関するもの	158
第2	監理団体の業務の実施に関するもの	159
(1)	監査に関するもの	160
(2)	臨時監査に関するもの	163
(3)	訪問指導に関するもの	164
(4)	制度趣旨に反した方法での勧誘等に関するもの	165
(5)	外国の送出国との契約内容に関するもの	165
(6)	外国の送出国からの取次ぎに関するもの	166
(7)	入国後講習の実施に関するもの	166
(8)	技能実習計画の作成指導に関するもの	167
(9)	帰国旅費の負担に関するもの	169
(10)	人権侵害行為、偽変造文書等の行使等に関するもの	169
(11)	二重契約の禁止、法令違反時の報告に関するもの	170
(12)	相談体制の整備等に関するもの	170
(13)	監理団体の業務の運営に係る規程の掲示に関するもの	172
(14)	特定の職種・作業に関するもの	172
第3	財産的基礎に関するもの	173
第4	個人情報保護に関するもの	174
第5	外部役員及び外部監査に関するもの	175
第6	外国の送出国に関するもの	181
第7	優良な監理団体に関するもの	184
(1)	技能実習の実施状況の監査その他の業務を行う体制に関するもの	188
(2)	技能等の修得等に係る実績に関するもの	189
(3)	法令違反・問題の発生状況に関するもの	190
(4)	相談・支援体制に関するもの	191
(5)	地域社会との共生に関するもの	192
第8	監理事業を適正に遂行することができる能力を有することに関するもの	193
(1)	許可を受けた後に監理事業を適正に遂行する能力に関するもの	193
(2)	監理事業を行う事業所に関するもの	193
(3)	適正な事業運営の確保に関するもの	194
第3節	許可の欠格事由(技能実習法第26条)	196
第1	関係法律による刑罰を受けたことによる欠格事由	196

第2	技能実習法による処分等を受けたこと等による欠格事由	199
第3	申請者等の行為能力・役員等の適格性の観点からの欠格事由	200
第4	暴力団排除の観点からの欠格事由	201
第4節	職業安定法の特例等(技能実習法第27条)	203
第5節	監理費(技能実習法第28条)	206
第6節	許可証(技能実習法第29条)	209
第7節	許可の条件(技能実習法第30条)	211
第8節	許可の有効期間等(技能実習法第31条)	212
第9節	変更の許可等(技能実習法第32条)	215
第1	変更の許可に関する事項	217
第2	変更の届出に関する事項	218
第10節	技能実習実施困難時の届出等(技能実習法第33条)	224
第11節	事業の休廃止(技能実習法第34条)	225
第12節	報告徴収等(技能実習法第35条)	226
第13節	改善命令等(技能実習法第36条)	227
第14節	許可の取消し等(技能実習法第37条)	228
第1	許可の取消し等に関する事項	229
第2	事業停止命令に関する事項	230
第15節	名義貸しの禁止(技能実習法第38条)	230
第16節	認定計画に従った実習監理等(技能実習法第39条)	233
第17節	監理責任者の設置等(技能実習法第40条)	234
第18節	帳簿の備付け(技能実習法第41条)	236
第19節	監査報告及び事業報告(技能実習法第42条)	241
第20節	個人情報の取扱いと秘密保持義務(技能実習法第43条・第44条)	243
第21節	留意事項	243
第1	吸収合併の場合の取扱い	244
第2	新設合併の場合の取扱い	245
第3	吸収分割等の場合の取扱い	245
第6章	技能実習生の保護	246
第1節	禁止行為(技能実習法第46条から第48条まで)	247
第1	暴力、脅迫、監禁等による技能実習の強制の禁止	247
第2	技能実習に係る契約の不履行についての違約金等の禁止	247
第3	旅券・在留カードの保管等の禁止	249
第2節	主務大臣に対する申告(技能実習法第49条)	250
第7章	補則	252
第1節	指導及び助言等(技能実習法第50条)	253

第2節	連絡調整等(技能実習法第51条)	253
第3節	技能実習評価試験(技能実習法第52条)	255
第4節	事業所管大臣への要請及び事業協議会(技能実習法第53条・第54条)	256
第5節	他の法律の規定に基づく措置の実施に関する要求等(技能実習法第55条)	257
第6節	地域協議会(技能実習法第56条)	258
第8章	養成講習	260
第1節	養成講習機関の要件等	261
第2節	手続関係	262
第3節	養成講習の内容等	264
第4節	養成講習の適正な実施等について	269
第5節	養成講習の科目	270
第6節	養成講習において配付する資料(テキスト)	275
第7節	養成講習における理解度テスト	277
第9章	違法行為の防止・摘発及び違法行為に対する行政処分	279
第1節	実習実施者、監理団体等への指導・助言等	279
第2節	実習実施者及び監理団体による違法行為を惹起しないための措置	279
第1	監理団体による監査等	279
第2	法令違反時の報告	280
第3節	機構による実地検査	280
第4節	実習実施者に対する指導監督	281
第5節	監理団体に対する指導監督	281
第10章	違法行為による罰則	283
別紙		287
①	技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する基本方針	
②	技能実習計画の認定申請の添付書類一覧	
③	監理団体の許可申請の添付書類一覧	
④	移行対象職種・作業の一覧(コード番号付き)	
⑤	監理団体の業務の運営に関する規程例	
⑥	個人情報適正管理規程例	
⑦	省令様式	
⑧	参考様式	

(制定履歴)

- ・ 平成 29 年4月7日公表
- ・ 平成 29 年6月1日一部改正
- ・ 平成 29 年7月 14 日一部改正